

担い手の経営のライフステージに応じた支援

 (4) JAふくしま未来「農地除染後の営農再開環境整備対策」
にかかる農地整備専用資機材購入代に対する費用助成

JAふくしま未来（福島県）
農林中央金庫 福島支店（福島県）

新規	継続
○	(年 月)

1 動機(経緯)	2017年3月に避難指示が解除されましたJAふくしま未来（以下「JA」という。）管内の飯舘村では、除染後の農地の表土が固く凸凹も著しく、早期の営農再開のためには、一連の農地均平作業とそれら作業にかかる労働力の確保が最大の課題でした。
2 概要	2018年1月に飯舘村とJAが連携し、管内農地の整備等を受託する「オペレーター協議会」を設立しました。 作業に必要なトラクターや労働力の確保はできましたが、農地整備に不可欠である資機材が不足し、生産者の費用負担増や更なる営農再開の遅れが懸念されました。 上記の状況を踏まえ、JAでは当該資機材を購入のうえ生産者に対して無償貸与を行うことで営農再開支援を行いました。 同時に農林中央金庫福島支店としても設備購入にあたる助成を行いました。
3 成果(効果)	農林中央金庫福島支店は、2011年に創設した復興支援プログラムに基づく「営農再開支援」として、JAふくしま未来管内の「避難指示解除地域」における早期営農再開のために、JAが購入する『農地整備専用資機材』の購入代金の一部11百万円を2018年11月6日に助成を行いました。
4 今後の予定	JAが飯舘村と連携して取り組む「農地除染後の営農再開環境整備対策」への支援を行い、当該地および他の避難指示解除地で営農再開する生産者への後押しをしていきたいと思いをします。

【贈呈式の様子】



【支援資機材を装着使用した農地深耕の様子】

